

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

年 月 日

川崎市長 殿

住 所

氏 名

㊞

（氏名又は名称及び住所並びに法人に於てはその代表者の氏名）

電話番号

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			※整理番号	
工場又は事業場の所在地			※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類		※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備 考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1（第3条関係）（裏面）

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 9 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
型 式		
構 造		
主要寸法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
設 備		
構 造		
主要寸法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
- 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設号番号及び名称					
設置場所					
操業の系統					
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
				
				
				
				
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号													
処理施設の設置場所													
設置年月日		年		月		日		年		月		日	
工事着手予定年月日		年		月		日		年		月		日	
工事完成予定年月日		年		月		日		年		月		日	
使用開始予定年月日		年		月		日		年		月		日	
種類及び型式													
構造													
主要寸法													
能力													
処理の方式													
処理の系統													
集水及び導水の方法													
使用時間間隔													
1日当たりの使用時間													
使用の季節変動													
消耗資材の 1日当たりの 用途別使用量													
汚水等の 汚染状態 及び 量	種類・項目	通常		最大		通常		最大					
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後				
	pH												
	量 (m ³ /日)												
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法													
排出水の排出方法													
その他参考となるべき事項													

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
2 排水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号					
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
	BOD (mg/L)				
	COD (mg/L)				
	SS (mg/L)				
	nヘキサン抽出物質 (mg/L) 鉱油類				
	nヘキサン抽出物質 (mg/L) 動植物油脂				
	大腸菌群数 (個/cm ³)				
	窒素含有量 (mg/L)				
	りん含有量 (mg/L)				
	排水水の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項目の別					
	業種 その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)						汚濁負荷量 (kg/日)		※			
		通常	最大	通常	最大				通常	最大					
						Q _{co}	Q _{ci}	Q _{cj}							
特定 排 出 水															
	合 計														
特定 排 出 水 以 外 の 排 出 水	種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)									
		通常	最大	通常	最大	通常	最大								
	合 計														
そ の 他 の 参 考 事 と 項															

備考

- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{no}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{po}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

用水及び排水の系統

用水及び排水の系統			
	用途別 用水使用量	用途	使用水

市独自様式（概要一覧）

1 添付書類図面等一覧

N o	名称
	特定施設の構造
	・特定施設の構造図
	・施設、関連する主要機械、主要装置等の配置図（平面図）
	・床面及び周囲を特定する図（平面図）
	特定施設の設備
	・施設、付帯設備等の配置図（平面図）
	・施設、付帯設備等の配置図（立面図）
	・施設、付帯設備等の関係図（フロー図）
	特定施設の使用の方法
	・特定施設の設置場所
	・特定施設を含む操業の系統
	・有害物質を含む物質の MSDS
	汚水等の処理の方法
	・汚水等の処理施設の設置場所
	・汚水等の処理施設までの導水の方法
	・排水の公共用水域への排出の方法
	・汚水等の処理施設の構造図
	・汚水等の処理の系統
	・汚水等の処理施設の設計計算書
	用水及び排水の系統
	・用排水のバランスシート
	・用水及び排水の系統
	その他の図面等
	工場案内図

2 届出理由

3 他法令による許可・届出の状況

川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例	不要・未了・完了
大気汚染防止法	不要・未了・完了
騒音規制法	不要・未了・完了
振動規制法	不要・未了・完了
廃棄物処理法	不要・未了・完了

4 特定施設一覧表

施行令別表第1の番号	特定施設の名称	今回届出後の台数

5 工場概要等

資本金	千円	全従業員数	人	業種(細分類)	
主要製品				操業時間	
用途地域		敷地面積		建物面積	
担当部課係		担当者		電話	

有害物質の使用

項 目	有害物質使用特定施設 及び有害物質貯蔵指定 施設における使用	特定事業場 における使用	備 考
カドミウム及びその化合物			
シアン化合物			
有機燐化合物（ハ ^o ラチオン、メチルハ ^o ラチ オン、メチルメトン及びE P Nに限る。）			
鉛及びその化合物			
六価クロム化合物			
砒素及びその化合物			
水銀及びアルキル水銀その他の 水銀化合物			
アルキル水銀化合物			
P C B			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1, 2-ジクロロエタン			
1, 1-ジクロロエチレン			
1, 2-ジクロロエチレン			
1, 1, 1-トリクロロエタン			
1, 1, 2-トリクロロエタン			
1, 3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン及びその化合物			
ほう素及びその化合物			
ふっ素及びその化合物			
アンモニア、アンモニウム化合 物、亜硝酸化合物及び硝酸化合 物			
塩化ビニルモノマー			
1, 4-ジオキサン			

○有害物質使用特定施設及び有害物質貯蔵指定施設並びに特定事業場において有害物質を製造、使用、又は処理しているときは、チェックし物質名を記載してください。
また、使用している場所を示す図面を添付してください。